

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	狂犬病予防等事業		会計名称		一般会計		担当課		環境政策課	
			予算科目	4 款 1 項 5 目	事業番号	2175	所属長名		久保貴比古	
事業評価の有無	☒ 評価対象事業 ☐ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）							担当責任者名	向井英樹	
法令根拠等	狂犬病予防法、動物愛護法							実施期間	【開始】	令和／平成 17 年度
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造								【終了】	令和 年度（予定） ■ 設定なし
	循環型社会構築に向けた環境づくり									
総合計画における本事業の役割	循環型社会づくりに向けた環境保全対策の実施									
事業の対象	犬・猫飼養者					事業の目的	狂犬病の発生予防、まん延を防止し、狂犬病を撲滅することにより、公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進を図る。			
事業の内容（整備内容）	犬登録、狂犬病予防注射等業務、野犬対策等の各種事業、動物引取り業務、犬・猫不妊去勢補助金の交付、犬・猫等の引取り拒否の強化					昨年度の課題に対する具体的な改善策				

事業活動の内容・成果 (D0)

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）							
項目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目		単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
財源内訳	直接事業費	1,026	1,210	0	0	0	942	犬登録数	頭	118	160	116	173	
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0							
	県支出金	204	172	0	0	0	87							
	地方債	0	0	0	0	0	0							
	その他	822	1,038	0	0	0	855							
	一般財源	0	0	0	0	0	0							
職員の人工（にんく）数		0.65	0.65				0.65	不妊去勢手術費補助数	頭	192	150	79	150	
1人工当たりの人件費単価		7,841	7,794				7,794							
※ 直接事業費＋人件費		6,123	6,276				6,008							
主な実施主体		直接実施		実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）				動物引取り拒否数	頭	0	0	0	0	
向こう5年間の直接事業費の推移（千円）						5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計			
						1,235	1,235	1,235	1,235	1,235	6,175			
成果指標	指標	狂犬病予防接種率（％）＝予防接種頭数/犬登録頭数×100 当該年度末犬登録頭数 頭	単位	⇒	区分年度	前年度	4年度	5年度	目標	毎年度				
			頭		目標	70	70	70	70					
	指標設定の考え方	狂犬病の予防接種率を向上させることが狂犬病の発生を予防し、蔓延を防止し、狂犬病を撲滅することにつながると考え、愛媛県の平均値を目標値とする。			実績	69	75							
					指標で表せない効果					飼養する犬がすべて登録されているわけではなく、犬が死亡しても届出をしなければ登録は削除されないため、必ずしも市内の飼養犬が登録数と同数ではない。				

事務事業評価（CHECK）

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況（今年度の途中経過）		令和4年6月1日施行されたマイクロチップ装着の義務化（動物愛護管理法）に伴う畜犬登録（狂犬病予防法）の特例に係る事務の取扱いへの移行に戸惑った。									
事業評価	自己判定（担当者）	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。	4	合計点が 14～15：S 10～13：A 8～9：B 5～7：C 3～4：D	A	事業成果・工夫した点 			

施策を踏まえた判断	二次判定	☐	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		
		☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
		☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。				
☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。				

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

の経営最終者判断議	事業の方向性		コメント欄
	☐	さらに重点化する。	
	☒	現状のまま継続する。	
	☐	見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	☐	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	